

2016年12月 第64号

ひとひと  
女と男

# きらめき

発行 沖縄市役所 市民部 平和・男女共同課  
沖縄市男女共同参画センター

〒904-0003 沖縄市住吉一丁目14番29号(3階)  
TEL (098)937-0170 FAX (098)937-0175

Kirameki

OKINAWA

沖縄市男女共同参画推進事業 第16回きらめきフェスタ

先着順!

## 友利敏子講演会 友利新さんの母に学ぶ!

### 敏子流 子育て術と、仕事と家庭を両立する秘訣!



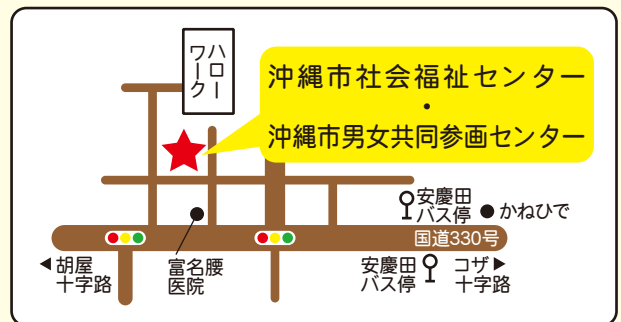
友利敏子氏  
沖縄空輸株式会社  
代表取締役社長

医師でタレントの友利新さんの母でもあり、沖縄空輸株式会社代表取締役社長、元沖縄県男女共同参画センター「ていある」館長の友利敏子氏による講演会。性別に関わらず個性を大切に育てる子育て術と、母・女性・経営者としてのワーク・ライフ・バランスをお話ししていただきます。

### 「女性の翼」視察研修報告

第33期 沖縄県女性海外セミナー「女性の翼」海外派遣・視察研修へ参加された、宮城枇呂さん、金城壽子さん、上原周子さんの3名の報告会を行います。

無料託児・手話通訳・要約筆記あります!



日時：平成29年 1月21日(土) 開場 13:00 開演 13:30

場所：沖縄市社会福祉センター 集会室 (沖縄市男女共同参画センターとの複合施設)

対象：市内在住・在勤・在学の方 定員：80名

申込方法：電話・直接来所 先着順 (※定員に達し次第申込を終了とさせていただきます。)

無料託児有(要予約) 満6ヵ月～小学4年生まで。 託児締切：1月11日(水)

お申込・  
お問合せ先

沖縄市男女共同参画センター 沖縄市住吉一丁目14番29号(3階)  
Tel 098-894-6175 (土・日・祝日を除く平日午前9時～17時)

## 講座報告

## 性同一性障がい(GID)を抱える人々がより生きやすい社会を作ることが目的に講座を開催しました!

性同一性障がい  
(GID)と歩む  
～長い夜が明けるとき～平成28年9月2日(金)  
沖縄市男女共同参画センター

## 講師：砂川 雅氏

一般社団法人 gid.jp  
日本性同一性障害と共に生きる人々の会  
沖縄支部役員※GIDとは性同一性障がいの英語名の  
Gender Identity Disorder の頭文字を取ったものです。

GIDで悩んでいる方への支援の取り組み、また、理解を深めるために様々な場所で講演されている砂川雅氏をお招きし、男性として生まれ、女性として生きていくために歩んできた当事者の道のりから、GIDを抱える人々の様々な問題についてお話をいただきました。砂川氏はデータ資料をはじめ、実際の事例や自身が所属する一般社団法人 gid.jp 日本性同一性障害と共に生きる人々の会の活動内容など、多くの切り口から受講者に問題提起をしていました。「性的指向と性自認は全く別」「知識の差、理解の差が余りある現状」の言葉がとても印象的で、受講者の方々は真剣に砂川氏のお話に関心入りしており、今回の講座を通して知識はもとより、理解が深まったのではないのでしょうか。一口にGIDの

問題といっても教育・医療・就労問題など多岐にわたること、そしてそれぞれが早急に解決しなければならない問題であり、同時に社会全体で考え取り組んでいかなければならないものと再認識する契機となりました。

市内小中学校  
教職員研修会将来を担う子ども達の人権が尊重されるように  
市内小中学校の教職員を対象に研修会を開催しました

平成28年8月12日(金)・8月18日(木) 沖縄市男女共同参画センター

第1回は「大切にしたいこどもの気持ち」と題し、子どもへの暴力防止活動に取り組んでいるNPO法人おきなわCAPセンターによる大人ワークショップを行いました。ワークショップでは、子ども達がいじめや暴力などから身を守るための対処法を、劇を通してわかりやすく教えていただきました。

第2回は「こどもの人権～性別にとらわれず自分らしく生きるために～」と題し、Weぷらんにんぐ代表の糸数貴子氏をお招きしてジェンダーの考え方や性的マイノリティの他、エンパワメントについて事例を交えながらわかりやすく教えていただきました。

2日間の研修を通して参加した先生方から、「こどもの力を発揮できる環境づくりに努めたい」、「人権について子ども達に伝えていくことの大切さを感じた」、「子どもと接する場面が多い立場として気を付けていきたいことに気付かされた」などの感想が寄せられました。



# 育児・介護休業法 男女雇用機会均等法が改正されます

(施行2017年1月)

## 主な改正点

対象家族1人につき、3回を上限として通算93日まで、介護休業を分割取得できます。

介護が終了するまでの期間利用できる「所定外労働の免除」の制度が新設されました。

有期契約労働者の取得要件が緩和され育児休業・介護休業が取得しやすくなりました。

子の看護休暇・介護休暇が半日単位で取得できるようになりました。

妊娠・出産・育児休業・介護休業等を理由とする、上司・同僚による就業環境害行為(いわゆるマタニティ・ハラスメント略してマタハラ)を防止するための雇用管理上必要な措置を講じることが事業主に義務付けられます。

介護のため所定労働時間の短縮措置等を介護休業とは別に、利用開始から3年の間で2回以上利用できます。

## マタハラとは・・・

- ・子どもができたら、やめてもらおうよ。
- ・産休・育休なんて制度うちには無い。
- ・妊婦でも甘えを許さない。
- ・特別扱いしない。



- ・迷惑なんだけど
- ・休めていいよね
- ・やる気あるの？



社会に出て働く女性が妊娠や出産・育児をきっかけに職場で精神的な嫌がらせや、肉体的な嫌がらせを受けるようになることです。また、妊娠などを理由として解雇や雇い止め・自主退職を強制することもマタハラになります。



育児・介護休業法、男女雇用機会均等法に関するお問い合わせは  
 沖縄労働局 雇用環境・均等室へ TEL 098-868-4380

## 職場での性的少数者(LGBTなど)への差別的な言動はセクハラに該当することがあります！

職場内で「あの人、オネエじゃない?!」「彼氏いないの?」などの会話も、LGBT\*の当事者からするとセクシュアルハラスメント(以下、「セクハラ」)にあたる恐れがあります！

あの人、オネエじゃない?!



彼氏いないの?



男女雇用機会均等法に関する通達が改正(平成28年6月14日雇児発0614第2号)され、LGBTに関する事項もセクハラの対象になるということが明確化されました。今回の改正では、被害者の「性的指向又は性自認にかかわらず、当該者に対する職場におけるセクハラも、法及び指針の対象となること」が追加されました。ここで、「性的指向」とは、人の恋愛・性愛がいずれの性別を対象とするかを表すものであり、「性自認」とは、性別に関する自己意識をいうものであることとされています。

\*LGBTとは、レズビアン(同性に性的魅力を感じる女性)・ゲイ(同性に性的魅力を感じる男性)・バイセクシャル(同性と異性に魅力を感じる。あるいは、性的魅力を感じても相手の性別が重要でない人。トランスジェンダー(自分の性別や表現する性別のイメージが出生時に割当てられた性別のイメージに合致しない人)頭文字をとったものです。LGBT以外の様々な性自認や性的指向を持つ人を含めてLGBTsと表現することもあります。

### 第33期 (ベトナム社会主義共和国)

## 沖縄県女性海外セミナー「女性の翼」

参加しました!

沖縄県女性の翼の会では、男女共同参画の実現と「平和で活力に満ち潤いのある沖縄県づくり」に貢献する女性リーダーの育成および資質の向上を図ることを目的に、沖縄県女性海外セミナー「女性の翼」による海外派遣及び視察研修等を行っております。

今年は、沖縄市から3名の方が参加され、3日間の事前研修後、「女性の社会進出」「教育・人権」「福祉」の3つのテーマを掲げ、9月5日から9月10日の日程で、ベトナム社会主義共和国(ハノイ、ホーチミン)へ視察研修を行いました。



10月11日(火) 沖縄市役所に桑江朝千夫市長を表敬訪問。セミナーへ参加された3名と市長、与那嶺克枝市議。右から宮城枇呂さん、金城壽子さん、上原周子さん

※報告会を平成29年1月21日(土)に開催する「第16回きらめきフェスタ」にて行います。詳しくは本誌表紙をご覧ください。



## 沖縄市女性団体連絡協議会

沖縄市女性団体連絡協議会は、平成3年に結成され現在市内13団体が加盟(1団体休会)し述べ1万4千人の会員がいます。平等・発展・平和の理念の下、会員の資質向上と地位向上、男女共同参画社会の実現及び沖縄市の活性化を図ることを目的に活動しています。

### ～ 市議会を傍聴して ～

沖縄市の政策・方針決定の場への関心を高め、有権者としての意識向上を目的に、平成28年9月第384回沖縄市議会定例会を傍聴してきました!



「活気あふれ、市民が夢と希望が持てるまち」と市長の掲げたスローガンのもと、議会では福祉・環境・教育・観光・基地問題と課題は山積みしておりますが、市民代表の議員と行政の担当者との熱気あふれる質疑応答が繰り広げられていました。

初めての議会傍聴で、沖縄市の課題をより身近に感じ、知る機会を得ることができました。市民一人ひとりが沖縄市に興味を持ち、豊かで住みよい、まちになればと思います。

コザパイロットクラブ  
友寄 昭子

10月5日、副会長と二人で一般質問者3名の質問事項を拝聴することができました。

1万人規模の多目的アリーナ建設や牧港補給地区の関連施設を嘉手納弾薬庫に移設することについての市民への説明責任はとの質問が相次ぎ、持ち時間をオーバーする議員もあり、普段、議会傍聴をする機会が少ない私にとって、とても良い機会だったと思います。大変貴重な時間でした。

沖縄市婦人連合会  
川上 のり子

私が参加した時間は、教職員の勤務時間について、市内24小中学校にタイムカードが設置されていないことに、教職員の労働環境の改善を求める質問があり、活発な議論が展開されました。

市民の皆様、議会傍聴に足を運んで下さい。市民のために頑張っている議員や行政担当者のすばらしい様子が拝見することができます。また、議員の皆さんも笑顔で手を振って歓迎してくれました。

沖縄市更生保護女性会  
名幸 直子



受講  
無料

## 怒りの感情をコントロールする講座

～ よりよい人間関係を築くため ～

人間関係を円滑にするために、怒りの仕組みと怒りをコントロールする方法を学びます!!

講師： 廣瀬孝一氏 (一般社団法人日本アンガーマネジメント協会 沖縄支部 支部長)  
日時： H29年1月13日・20日・27日(金) 19時～21時 対象： 市内在住・在勤・在学の方  
無料託児有 (要予約)： 満6ヵ月～小学4年生まで 1月5日〆切  
場所： 沖縄市男女共同参画センター会議室 定員： 20名 (申込多数の場合は抽選)  
申込・問合せ： 894-6175 (土日祝日を除く平日9時～17時)